



ぽっかぽか 1月

年中（ぞう・きりん）



明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

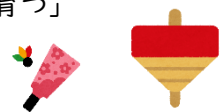
新年を迎え、今月は「伝承遊び」をテーマに、独楽や羽子板などの昔ながらの遊びを取り入れ、親しみを通して「日本の文化」に触れていけたらと思っています。また、「伝承遊び」には、「願い」が込められています。例えば

独楽…「物事が円滑に回るに通じて、縁起がよく、うまく回ると子どもが早く立ち立できる」

凧あげ…「願い事を凧に乗せて天に届ける。凧が高く上がるほど子どもが健やかに育つ」

羽子板…「1年の厄をはね、子どもの健やかな成長を願う。」など

昔の人の素敵な願いや想いも子どもたちに伝えてあげたいと思っています。



また、2021年3月には、進級し「らいおん組」になります。

年齢別の活動も本格的になり、「素敵な年長さんになる」を目標に頑張っていこうと思っています。

年長に向けて ～目指せ！素敵な年長さん！～

先月の子ども会で、年中さんは「一つの劇」をみんなで作り上げることができました。

みんなの目標は一つ「かっこいい姿を見てもらいたい！」です。練習を通して、「友達と協力する。」「助けてあげる」姿が見られるようになりました。自分たちが頑張ることで、劇がどんどん楽しくなっていく経験。「見てもらえる」「認めてもらえる」ことの喜びを全身で表現してくれました。

子ども会前日に、「かっこいい姿を見てもらうためにはどうすればいいかな？」と子どもたちに問いかけると、「きちんと立つ」「お友達と声をそろえる」「ふざけない」「にこにこ笑顔」など自分たちで考えて発言できるようになっていました。行事を通しての成長は本当にすごいと改めて感じました。保護者の皆様には、ご理解とご協力をいただき、無事に行事が行えたことに感謝致します。

今月は、子ども会で得た「経験」を活かして、「グループ活動」を多く取り入れていこうと考えています。ねらいは「友達と相談できる力をつける」です。「相談」をするためには、

- ① 「友達の意見をきく。」
- ② 「自分の意見を言う。」
- ③ 「折り合いをつける。」

の力が必要になってきます。簡単そうに見えて難しい力。理由は、「友達の気持ちを理解して、受け入れることができるか」だからです。5・6歳になるとイメージする力がより強くなり、相手の気持ちを想像し、共感する力が増していきます。でも、急にはできません。繰り返しの経験が大切です。話し合う時のルールをみんなで決めるなど「安心して話せる環境」をつくり、子ども達を支援していこうと思います。

ホワイトボードに活動を載せますので、変化や活動内容を楽しみにしててください。